

学科名	ＩＴスペシャリスト科
コース名	セキュリティ専攻
授業科目	インフラセキュリティ実習 1
必修	必
年次	3年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	勝島
実務経験	有
実務経験職種	ネットワークエンジニア
授業概要	まず実験用として攻撃対象となる仮想環境を構築し、その中で実践的な攻撃手法を試行しながら実践的な学習をする
到達目標	以下、二つを習得する 1. セキュリティの基礎を身につける 2. 実践的な攻撃手法を習得する
授業方法	テキストをもとに実験用の仮想環境を構築し攻撃手法を試行しながら学習を進めていく。
成績評価方法	試験・課題 90% 授業内で提示した課題の提出物により評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価
履修上の注意	教科書、ノートパソコン、LANケーブルを必ず持参すること 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない
教科書・教材	授業にて資料配布を行う 教科書「ハッキング・ラボのつくりかた」 IPUSIRON 著 翔泳社

授業計画	
第1回	ハッキングラボ環境の構築（1）
第2回	ハッキングラボ環境の構築（2）
第3回	ホストOSの基本設定（1）
第4回	ホストOSの基本設定（2）
第5回	Windowsのハッキング（1）
第6回	Windowsのハッキング（2）
第7回	Windowsのハッキング（3）
第8回	Windowsのハッキング（4）
第9回	Windowsのハッキング（5）
第10回	Metasploitableのハッキング（1）
第11回	Metasploitableのハッキング（2）
第12回	Metasploitableのハッキング（3）
第13回	Metasploitableのハッキング（4）
第14回	Metasploitableのハッキング（5）
第15回	Metasploitableのハッキング（6）